

令和3年7月10日(土)

へみんなの作った俳句

青とくろすてきなちようちよきれいだな
ふうりんをならしてみたらすすしいな

小一 内田よし乃

キノコがねありにたべられかわいそう
ちようをみたにせものみたいぎんねんだ

小一 黒川せん

アオムシはくねくねくとねじれてる
うみねこはどこかでないていけ見てた

小一 垂水彩夏

きのこはねなにがなんだかぶよぶよだ
ほそながいはやいスピードあおむしくん

小一 たる水そう大

かくれてる東京タワーつゆぐもり
つゆはれまかた目でまぶしいたいようだ

小一 前園えみ

きのこがねいっしょにさくかわいいな
ふうりんがゆらゆらゆれておどってる

小一 わたなべあん

ふうりんの音がひびいてるすすしいな
やわらかいまんりようの花うつくしい

小三 石川由佳子

うみねこやみずいろのそらかるやかに
はなぎぼしみんなでおじぎこんには

小三 加藤優奈

あおむしくんきもち悪いぞうにようによと
はなぎぼしたくさんならんで下向いて

小三 北島実珠美

ほおずきの中に住みつくとまとかな
緑の葉かげに太陽すけている

小三 酒井美遥

かたつむり大人になったら巴紋
花ぎぼし下にむかってさいている

小三 日原紗英

⑥

青空に未来へとびたつ夏のちよう
つゆはれま光る太陽ひさしぶり

小四 岩下心咲

うみねこや青い空見て元気よく
かたつむりキャベツの上にいる子ども

小四 加藤優依

③

あつい中ようやくできたこの俳句
ひらひらとゆうがにおどるなつのちよう

小四 小林穂乃花

◆

かげの中静かにうつむく花ぎぼし
笹の下ふうりんだまってぶらさがる
チャリンチャリふうりんなってる笹の下

小五 坂元琢己

◆④

炎天下涼しい部屋で水を飲む
ひっそりと暗闇に咲く花ぎぼし

小五 滝川晴迪

④

うれしさを二倍にさせる二重虹
手火花は自分の世界へ連れていく

小五 日原千智

◆⑤

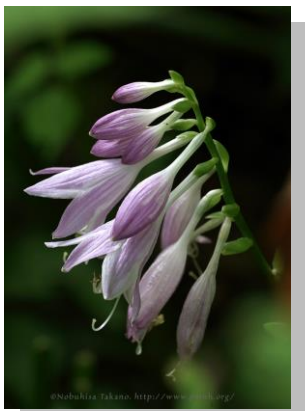
電車みたいがたんこんこんげたのおと
流れ星まんりようの花銀河かな

小五 渡辺恵麻

講師選

◆(疋田文晴選)・◇(五六八我楽選)

※希望により作者の氏名の記載が無い場合があります。



ぎぼうし 擬宝珠 (はなぎぼし)